



鈴鹿関跡国史跡指定記念シンポジウム 「鈴鹿関跡を語る～現状と課題～」の開催について

亀山市は、「鈴鹿関跡」が国の史跡に指定されたことを記念し、鈴鹿関跡について市民の皆さんにより深く理解していただくため、来る2月19日（土）午後1時30分から市中央コミュニティセンターで、鈴鹿関跡国史跡指定記念シンポジウム「鈴鹿関跡を語る～現状と課題～」を開催します。

鈴鹿関は、美濃不破関、越前愛発関とともに律令三関の一つとして飛鳥・奈良時代に存在した関所で、壬申の乱の一舞台にもなった古代史上最も重要な関所です。今回のシンポジウムでは、平成18年度に実施の第1次調査から本年度実施した第10次調査までの調査等の成果をまとめて初めて報告するとともに、現状と課題を整理し、鈴鹿関の姿や今後の展望について討論します。ぜひ、多くの方にご参加いただきたいと思います。

なお、本シンポジウムは、参加申込み制となっています。参加をご希望の方は、はがき・メール・関支所窓口へ直接のいずれかでご応募ください。

また、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、オンライン配信となる場合があります。最新の情報は、市ホームページでお知らせします。